

UE～結～なが



1. 県内総合型地域スポーツクラブ活動情報

～南島原市：NPO法人コミュニティスポーツクラブTEAMひまわり～

【からだ遊びNEO】

日 時：木曜日16：30～17：15

場 所：加津佐B&G海洋センター

新型コロナ感染症の影響もあり、「からだ遊びNEO」については、7月16日（木曜日）から再開！子供達も待ちに待ったという感じで、保護者さんも見学という形で、クラブ参観のようで楽しく最初から最後まで元気に活動されておりました！！！！

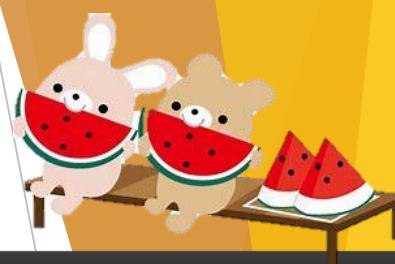
スタッフ2名体制で、運動はもちろん教育的な面まで指導されており、消毒液等のコロナ対策や体調確認、水分補給等熱中症対策もしっかりとりながらの活動でした！！



2. SNSの魅力

～SNS利用効果～

【SNSとは?】



SNSとは、インターネットを介して人間関係を構築できるスマホ・パソコン用のWebサービスです！古くは「ブログ」や「電子掲示板」でもこうした機能の一部は実現できていましたが、SNSでは特に「情報の発信・共有・拡散」といった機能に重きを置いているのが特徴です。また、SNSはSocial Networking Service（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の略で、ソーシャル（社会的な）ネットワーキング（繋がり）を提供するサービス、という意味になります。

【主に利用するSNSのご紹介】

Facebook

Facebookは自己紹介（プロフィール）や日記を書いて、それに対してコメントをもらうといういわゆる元祖SNSの世界標準です。

Facebookは基本的に本名（実名）での登録を義務化していて、30代～40代の社会人を中心に利用されています。実名制であることに加えて顔写真を掲載しているユーザーも多いことから、ビジネス面での利用が活発で現実社会への影響力が強いことも特徴です。

～Facebookを利用しているクラブ～



Twitter

Twitterは10代・20代の若年層の間で特に流行っているSNSで、ツイート（つぶやき）と呼ばれる140文字の短文を投稿することで気軽な人間関係を築けるサービスです。他人のつぶやきをコピー・転載できるリツイートという機能があり、情報が拡散する特徴を持っています。ただ、このリツイートによる拡散が世間の思わぬ反応を生み、いわゆる炎上という現象を起こしてしまうことが問題として挙げられます。

～Twitterを利用しているクラブ～



Instagram

Instagramは写真を中心としたSNSで、流行に敏感な20代～30代の女性を中心に急速に利用が広がっています。芸能人や有名人のアカウントも増加傾向にあり、オシャレで見栄えの良い写真を意味するインスタ映えという流行語を生み出すなど、SNSの中でもとりわけ華やかなイメージで語られることが多くなっています。また、特にフォロワー数が多い影響力の強いユーザーの中には、企業からの依頼をもとに商品紹介やプロモーションを請け負って報酬を得る“インスタグラマー”と呼ばれる人たちも登場しています。

～Instagramを利用しているクラブ～

SNS、どう使い分けてる？



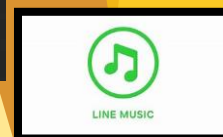
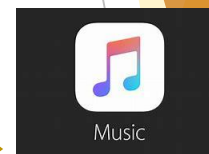
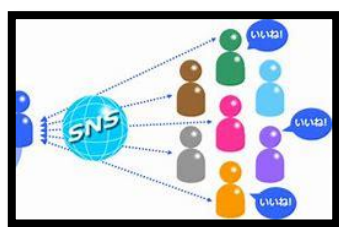
LINEは若年層から年配層までの幅広いスマホユーザーが利用しているSNSアプリで、スタンプと呼ばれるユニークな画像を使ったチャット機能（トークと呼ばれる）が特徴です。
 クラブ公式のアカウントを作成し、毎月のスケジュールやイベント情報等を会員の皆様へ一気に広めることができます。実際にLINEアカウントを持っているクラブもあります！

【その他SNS】



左記の「YouTube」「Tik Tok」は、基本的には動画配信して魅力を伝えるものです！
 最近では、動画を配信すれば売れることがある様に、SNSの影響力はものすごく高まっています！

「例」



誰かがオリジナル曲を動画配信する

良い曲と思った人がその音源をいいね！して広まる

これを見た動画会社が音源作曲した人をスカウトをする

「Apple Music・LINE Music」等の音楽アプリで配信される。

上記は例えではありますが、従来であれば「CD発売」も含めての、広まりだと思いますが、
 現在では、SNSを通じて無名の人が実際に歌手デビューまでされています！
 このように、稼ぐSNSのプロもいますが、広い範囲に広報するといった意味ではSNSが必要ではないかと思えます！

是非ご活用いただきたいと思えます！

※「Facebook」「Twitter」「Instagram」の活用マニュアルもありますので、必要な際にご連絡ください！

2. ニュースポーツの紹介 ～モルック～

日本モルック協会：<https://molkky.jp/molkky/>

1. モルックとは



フィンランドはカレリア地方の
伝統的な kyykkä という
ゲームを元に開発されたスポーツ
それがモルックです。



2. ツール



モルック
molkky

投げる棒のことをモルックという。
下手投げを行うのが基本。



スキttlル
skittles

木製のピン。モルックを投げて
スキttlルを倒す。



モルツカーリ
molkkaari

モルックを投げる位置を示す。
地面において使用します。
※なくてもOK。

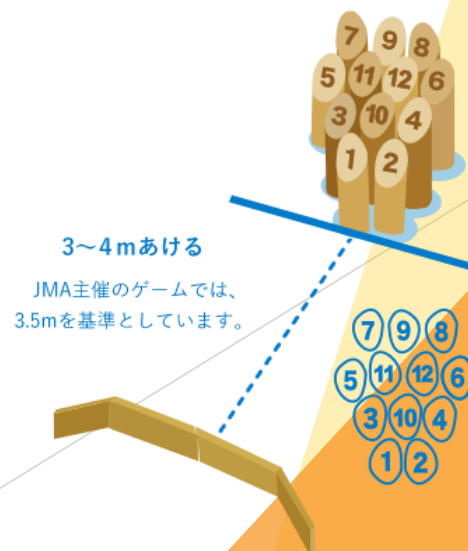
3. ルール

モルックを投げて倒れたスキttlルの内容によって、50点ピッタリになるまで得点した方が勝ち！

How to Play!

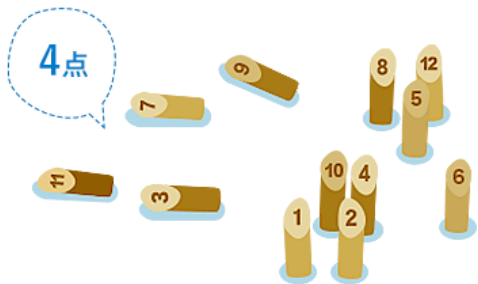
1

モルックを投げる地点にモルツカーリを置き、
そこから3～4m離れたところにスキttlルを右の図の
順番に並べます。これがゲームスタート時の配置です。
投げる時にモルツカーリに触れたり、踏み越えると
ファウルとなり0点となります。



How to Play!

2



2チーム以上で対戦しますので投げる順番を決め、順番にモルックを投げてスキttlを倒します。このとき複数本のスキttlが倒れた場合は、「倒れた本数 = 点数」となります。

注意!



11点



1本しか倒れなかった場合は、「倒れたスキttlに書かれている数字 = 点数」となり、先に50点先取した方の勝利となります。

How to Play!

3



スキttlは、倒された地点で再び立てられます。スキttlはゲームが進むにつれて広がり、倒すのが難しくなってきます。いずれかのチームが50点を先取した時点でゲーム終了となります。

完全に倒れていない場合



スキttlが完全に倒れていない（重なって地面についていない）場合はカウントしません。

1

50点を越えた場合



50点を越えて得点した場合、25点へ減点され、ゲームは継続されます。

2

3回ミスが続いた場合



3回連続スキttlを倒せず、失投した場合0点と記録され、失格となります。

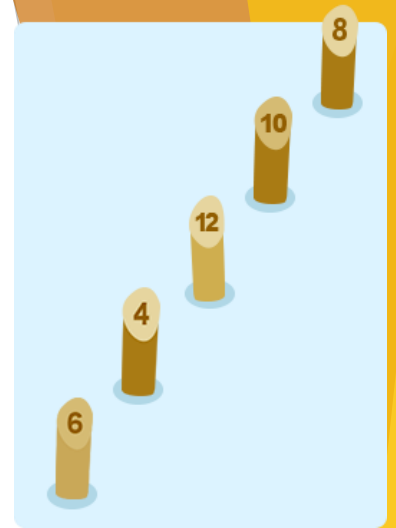
3

モルックアウトとは？

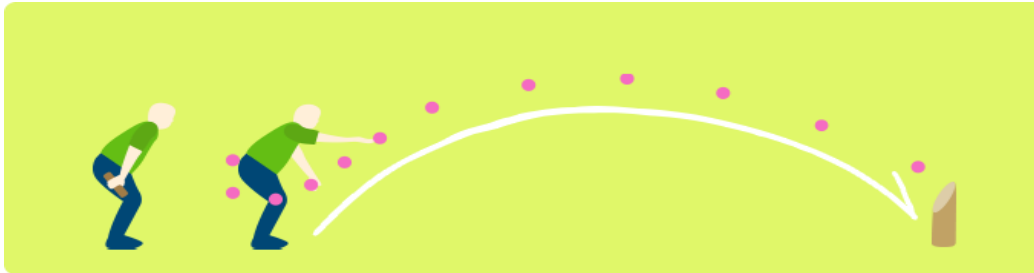
What About mölkky Out

3試合の累計などで勝敗を決める際に、同点になった場合に行われます。

- 図のように、手前から[6]、[4]、[12]、[10]、[8]の順にスキttlを並べる。
その際モルック（投げ棒）の長さの間隔にする。
- それぞれのチームメンバーが1回ずつモルックを投げる。
投げられる度にスキttlは元の位置に戻す。
- 点数は通常のモルックと同じように計算します。
(1本倒れたらスキttlの数が点数、数本倒れたら倒れた本数が点数)
- チームの総得点で勝敗を決めます。
- チーム点数が同点になった場合は、1対1でサドンデス勝負をします。
[12]だけなど、高得点1本を狙うのが難しいので、コントロールとスキルが必要です。



基本フォーム



SHORT RANGE : 3~4m

LONG RANGE : 7m~



- 下手投げ。モルックの重心が安定するように握り、狙いを定め数回の素振りの後に投擲、フォロースルーへの意識も大切。
足は揃える流派と縦に開く流派、また屈伸を利用する流派と腕の力だけで投げる流派が併存。多くの人にとって基本フォームとなるので狙いを定めやすい。
- 軌道は緩やかな放物線状。
- 目標スキttl周辺に障害がなく確実に得点を狙う場合には最適。